

安全チェックシート(施設用LED照明器具)

●安全のために1年に1回は点検をおすすめいたします。

●下欄の安全点検項目について点検し該当する場合は✓印を記入し、処置手順に従ってください。

分類	安全点検項目	処置手順	点検結果			
			点検年月-1	点検年月-2	点検年月-3	
使用状況・環境	使用期間	1) 8年以上、又は累積点灯時間が30,000時間以上である。	D			
		2) 15年以上、又は累積点灯時間が40,000時間以上である。	A			
	特殊環境		3) 温度：照明器具周囲温度が異常に高い。	C		
			4) 湿度：浴室など照明器具周囲湿度が異常に高い。	C		
			5) 粉塵：精糖工場、幹線道路沿いなど粉塵が多い。	C		
			6) 腐食性ガス：化学薬品工場や温泉やなど、腐食性ガスが発生する。	C		
			7) 塩害：海岸沿いなど、塩害の影響を受ける。	C		
			8) 可燃性ガス：石油化学工場など、可燃性ガスが発生する。	C		
			9) 振動：棟梁、工場、幹線道路沿いなど、振動を受ける。	C		
			10) 油煙：鋳造工場など油煙の影響を受ける。	C		
	雷害	11) 雷の影響で、消灯又は点滅したことがある。	D			
	電源	12) 電源電圧が、器具の入力電圧範囲外である。	C			
照明器具本体・部品	灯体	1) 清掃しても汚れが落ちない。	D			
		2) 点さび(点状のさび)、変色、ふくれ、又はひび割れが見られる。	D			
		3) 塗装の塗膜剥離、腐食が著しい。	A			
		4) 取付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。	B			
		5) 内部に浸水、浸水跡がある。	B又はC			
	取付金具類	6) 変色、さび、変形、破損などがある。	B			
		7) 照明器具が傾くなど、正常に取り付いていない。	B			
	可動部分	8) 可動部分の動きが悪い。	B			
		9) 可動部分にさびが発生している。	B			
	電線	10) 硬化、又は変色が見られる。	A			
		11) ひび割れ、又は芯線露出が見られる。	A			
	カバー	12) レンズやカバー部に破損が見られる。	B			
		13) レンズやカバー部に変形又は変色が見られる。	B			
	ねじ類	14) ねじなどに変色、さび、ひび割れ等がある。	B			
		15) ねじにゆるみがある。	D			
	パッキン類	16) パッキンに硬化、ひび割れが見られる。	B			
	電気的特性	17) 照明器具単体(電源一括と非充電金属部間)の絶縁抵抗が30MΩ未満である。(サージプロテクター付器具を除く)	A			
	その他	18) 焦げくさい臭いがする。	A			
		19) 発煙、油漏れ跡がある。	A			

	処理手順 / 具体的処置	該当する 個数	該当する 個数	該当する 個数
A	照明器具の劣化がすすみ、危険な状態になっています。事故防止のためすぐに使用を中止し、新しい照明器具にお取り替えください。			
B	部品の一部の劣化がすすみ、危険な状態になっています。部品を交換してください。(複数個ある場合は、新しい照明器具への取り替えをお勧めします。)			
C	照明器具が使用環境に適しておらず、危険な状態になっています。事故防止のため使用を中止し、使用環境に適した照明器具にお取り替えください。			
D	照明器具の劣化がすすみ、危険な状態に至る可能性があります。今後は1年に1度、安全チェックシートによる点検を実施してください。			

診断の記録-1

診断場所	名称			
	温度	℃	電源電圧	V
	湿度	%RH	点灯時間	時間/日
診断対象器具	器具型式		台数	台
	電源装置型式		使用期間	年 月
	設置年月日		診断年月日	
診断メモ			診断担当者	

診断の記録-2

診断場所	名称			
	温度	℃	電源電圧	V
	湿度	%RH	点灯時間	時間/日
診断対象器具	器具型式		台数	台
	電源装置型式		使用期間	年 月
	設置年月日		診断年月日	
診断メモ			診断担当者	

診断の記録-3

診断場所	名称			
	温度	℃	電源電圧	V
	湿度	%RH	点灯時間	時間/日
診断対象器具	器具型式		台数	台
	電源装置型式		使用期間	年 月
	設置年月日		診断年月日	
診断メモ			診断担当者	